

9 月定例議会

審議結果

人事案件

- 教育委員会委員の任命について…………… 同意【賛成全員】

条例

- 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正…………… 可決【賛成全員】
(政治倫理審査会委員の報酬を定めるもの)

協議事項

- 香取広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び同事務組規約の一部改正に関する協議…………… 可決【賛成全員】
(東庄町清掃組合が編入合併され、来年度からし尿処理場の統一により共同処理する区域等を変更するもの)
- 匝瑳市ほか二町環境衛生組規約の一部改正に関する協議…………… 可決【賛成全員】
(管理者・組協議員などの任期を2年から当該市町の長及び議員任期に合わせるよう改めるもの)

補正予算

- 平成22年度一般会計補正予算(第2号)…………… 可決【賛成全員】
(緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金1,160万円など1,941万円を追加補正するもの)
- 平成22年度学校給食センター事業特別会計補正予算(第1号)…………… 可決【賛成全員】
(人事異動に伴い人件費91万円を追加補正するもの)
- 平成22年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)…………… 可決【賛成全員】
(平成21年度退職者医療療養給付費等交付金の精算に伴う返還金1,184万円を追加補正するもの)
- 平成22年度老人保健特別会計補正予算(第1号)…………… 可決【賛成全員】
(平成21年度老人保健医療費交付金の精算に伴う返還金137万円を追加補正するもの)
- 平成22年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)…………… 可決【賛成全員】
(人事異動に伴い人件費312万円を減額補正するもの)
- 平成22年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)…………… 可決【賛成全員】
(人件費の補正や平成21年度介護給付費の精算に伴う返還金の補正など692万円を追加補正するもの)
- 平成22年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)…………… 可決【賛成全員】
(人事異動に伴い人件費177万円を減額補正するもの)

報告

- 平成21年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告

※言わば財政のイエローカードを示す基準で、これを超えると「健全化計画」を策定し、自主改善を図らなければなりません。

	平成21年度	平成20年度	※早期健全化基準値	備考
実質赤字比率	-	-	15.0	福祉、教育、まちづくり等を行う地方公共団体の一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すもの。赤字がない場合は「-」を記載。
連結実質赤字比率	-	-	20.0	すべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての財政運営の悪化の度合いを示すもの。赤字がない場合は「-」を記載。
実質公債費比率	8.8	10.3	25.0	借入金(地方債)の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示すもの。
将来負担比率	27.7	39.5	350.0	地方公共団体の一般会計等の借入金(地方債)や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すもの。

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率(%)	備考
水道事業会計	-	資金不足なし
国保多古中央病院事業会計	-	資金不足なし
農業集落排水事業特別会計	-	資金不足なし

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すもの。



再任された教育委員の
奥村恵美氏(飯笹)



賛成討論
加瀬芳廣議員

賛成

各会計歳入歳出とも
適切で賛成できる
ものです

平成21年度決算



私は賛成の立場から討論いたします。
平成21年度一般会計歳入では、法人税、固定資産税等に減収がありますが、普通交付税、国庫支出金等の増加で14・1%の増、歳出では子育て応援手当、無人ヘリコプター導入、都市計画道路整備等で14・8%の増です。予算総額に対する収入率は102・4%で歳入確保は適切であり、歳出の執行率は94・6%で執行にあたっては計画的で賛成できます。財政力指数も0・62で、経常収支率も85・7%です。
農業集落排水事業は歳入歳出ともに計画通りですが、歳入の82%が一般会計からの繰入金であることを理解願いたい。介護保険事業では歳入歳出とも計画どおり確保執行され、高齢者が住みなれた地域で生き生き安心して暮らせる町づくりを計画し賛成できます。中央病院事業では、発熱外来棟の建設、CT装置、X線透視装置など設備の充実を図り、中核医療機関として町民に安全安心で質の高い医療の提供を目指しています。診療抑制の解除や外科医の増により手術体制が整い、入院・外来患者数は増加し、9年ぶりに黒字となっており賛成です。水道事業会計では、実質的には赤字ですが、漏水事故防止、水道水安定供給など安心安全な水を安定して供給し賛成です。

健全化判断比率の報告によると実質公債費比率は8・8%、将来負担比率も27・7%であり、公営企業会計も資金不足なしで全てに賛成できるものであります。
※【報告の内容は次ページに掲載しています。参照してください】



反対討論
椎名義光議員

反対

住民負担軽減のために
財政を使つべきでは

平成21年度は国庫支出金の増加等があり前年より7億6千万円余を上回る事業が行われました。前倒しで事業が行われたことにより次年度以降に余裕ができたこととなります。この財政を何に使うかが問われています。町長は、道路整備基金を新設し1億5千万円を積立てました。このことは、今、住民の福祉の増進に使うのではなく、何年か先の道路整備だけに使うことになりません。町民の暮らしが厳しくなっている中、今こそ住民負担の軽減のために財政を使つべきですが不十分です。町長は子ども医療費無料化を進めていますが、これはまさに理にかなった施策です。この住民の福祉の増進の考え方が全ての施策に貫かれることを望みます。

現在、国保会計に2億3千万円余りの積立金がありますが全て国保税として集めたもので、税の軽減のために使うことは当然のことです。現在の税の余りを積み立てるやり方を改め、基金の積み立てが必要なら毎年度法定外繰入をして必要な基金を確保すべきです。学校給食の調理業務の民間委託化は教育の一環としての給食から見ても賛同できません。後期高齢者医療は年齢で医療を差別すること国民負担が増えることであり反対です。水道会計の赤字をとらえ、料金値上げをするやり方に反対します。
以上、反対の理由と致します。従って、農業集落排水事業、老人保健、病院会計を除いて反対の立場をとることを申し上げ、討論を終わります。

各会計決算の採決結果

平成21年度

- 一般会計…………… 認定【賛成多数】
- 学校給食センター事業特別会計…………… 認定【賛成多数】
- 国民健康保険事業特別会計…………… 認定【賛成多数】
- 老人保健特別会計…………… 認定【賛成全員】
- 農業集落排水事業特別会計…………… 認定【賛成全員】
- 介護保険事業特別会計…………… 認定【賛成多数】
- 後期高齢者医療特別会計…………… 認定【賛成多数】
- 国保多古中央病院事業会計…………… 認定【賛成全員】
- 水道事業会計…………… 認定【賛成多数】

